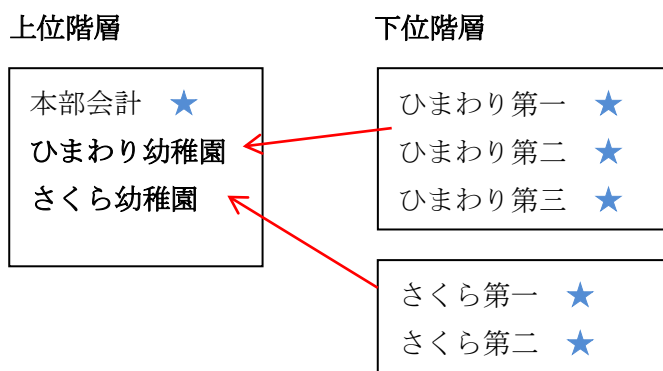


会計データの併合処理について

[有限会社シンシステムデザイン](#)

1. この処理の目的

下図の例のように、下位階層で会計処理をしたデータを上位階層に集計したい場合は次のような方法で出来ます。(★の部門でデータを入力する)



2. 重要な注意事項

- 必ずコピーをしたデータでこの処理を行ってください。
- 併合したい会計データは、勘定科目が一致していないと正常な併合が出来ません。
- 併合処理は何度行っても問題ありませんが、
下位部門のデータの修正は下位部門で行ってください。上位部門で修正仕訳などを入れると、再度データを読み込むと下位データに置き換わります。
- 誤って併合しない部門を指定してこの処理を実行すると、その部門のデータは読み込んだデータに置き換わりますので注意してください。

3. 併合ソフトのダウンロード

併合処理のソフトは、当社の会計ソフトのHPからダウンロードしてください。

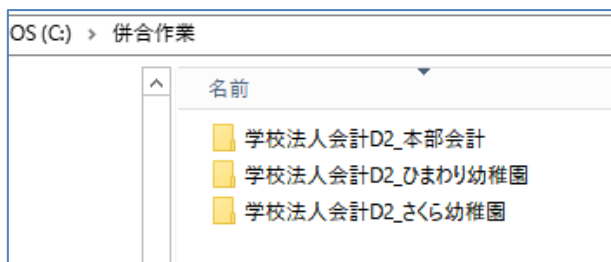
- [下位階層の会計データを上位階層の特定の部門に併合する方法
併合処理ソフトのダウンロード\(heigop.zip\)](#)

ダウンロードしたファイルは、圧縮ファイル(zip形式)になっています。

このファイルを解凍すると、“併合処理”というフォルダがありますので、このフォルダをCドライブまたはデスクトップに張り付けてください。

4. 併合処理の準備

- 併合処理を行うためのフォルダ（例 併合作業）を用意します。
- その中に併合処理を行いたい会計のフォルダを次の例のようにコピーして入れます。



【注意】

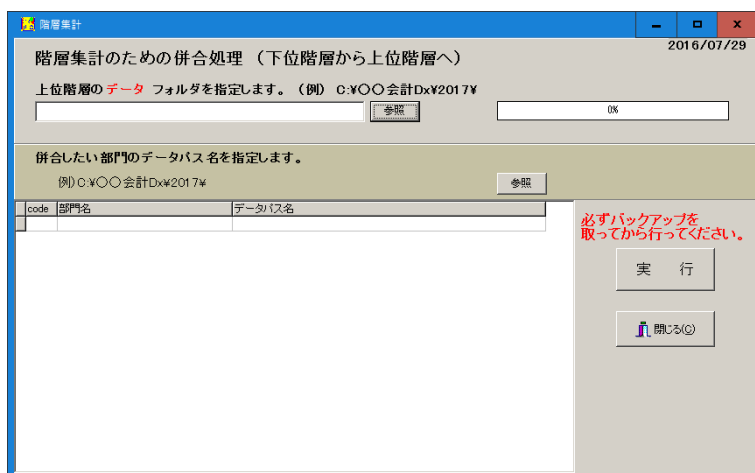
- 処理の途中でトラブルが生じることもありますので、必ずコピーした会計のフォルダを使用してください。
- 上記の例は会計ソフトのフォルダですが、下記例のように**下位部門がわかるフォルダ**を用意して、この中に会計データフォルダ（例 2016）のみをおいても構いません。

- ひまわりData
- さくらdata

- フォルダの中に併合処理をしたい年度の会計データがあることを確認してください。

5. 併合処理ソフトの起動

併合処理ソフトが起動すると、このような画面になります。



6. 上位階層のデータパス名を指定

データパス名をコピー&貼り付けを行うか、参照ボタンを押して次の例のようにデータパス名を指定します。

階層集計のための併合処理 (下位階層から上位階層へ)

上位階層のデータフォルダを指定します。(例) C:¥〇〇会計Dx¥2017¥

C:¥併合作業¥学校法人会計D2_本部会計¥2016¥ 参照

併合したい部門のデータベース名を指定します。

例) C:¥〇〇会計Dx¥2017¥ 参照

code	部門名	データベース名
1	法人本部	
2	ひまわり幼稚園	
3	さくら幼稚園	
4	あさがお幼稚園	

正しく指定が出来るると、画面のように部門名が表示されます。

7. 併合処理をしたいデータの場所を指定する

併合したい部門のデータパス名をコピー&貼り付けを行うか、参照ボタンを押して次の例のようにデータパス名を指定します。

上位階層のデータフォルダを指定します。(例) C:¥〇〇会計Dx¥2017¥

C:¥併合作業¥学校法人会計D2_本部会計¥2016¥ 参照

併合したい部門のデータベース名を指定します。

例) C:¥〇〇会計Dx¥2017¥ 参照

code	部門名	データベース名
1	法人本部	
2	ひまわり幼稚園	C:¥併合作業¥ひまわりData¥2016¥
3	さくら幼稚園	C:¥併合作業¥さくらdata¥2016¥
4	あさがお幼稚園	

参照ボタンを使う場合は、カーソルポインタを先に移動しておいて、参照ボタンを押してください。

8. 併合処理の実行

実行ボタンを押すと、併合処理が実行され上位階層の部門に下位階層の合計したデータが入ります。

2016/07/29

階層集計のための併合処理（下位階層から上位階層へ）

上位階層のデータフォルダを指定します。（例）C:\Y〇〇会計Dx\Y2017\

C:\¥併合作業¥学校法人会計D2_本部会計¥2016¥

併合したい部門のデータベース名を指定します。

例) C:\Y〇〇会計Dx\Y2017\

code	部門名	データベース名
1	法人本部	
2	ひまわり幼稚園	C:\¥併合作業¥ひまわりData¥2016¥
3	さくら幼稚園	C:\¥併合作業¥さくらdata¥2016¥
4	あさがお幼稚園	

必ずバックアップを取ってから行ってください。

実行ボタンを押すと、次のような下位階層の部門名が出ます。通常はそのまま“実行”ボタンを押して次に進みますが、合計から除外したい場合は選択対象のフラグを空白にしてください。

heigou

合計処理を取りたい会計の選択

赤くマークされた部門が集計されます。
外す場合は1をとってエンターキーを押してください。

code	Bumonmei	入力区分=1	部門区分	集計対象=1
0	合計		0	1
1	ひまわり第一幼稚園	1	1	1
2	ひまわり第二幼稚園	1	1	1
3	ひまわり第三幼稚園	1	1	1

以上の処理が終わったら上位階層に下位階層の合計が入りますので、上位階層の会計を起動して確認してください。